

外来（通院）での化学療法について

< 外来治療をご存知でしたか？ >

副作用の対処が進歩したこともあり、治療を通院で行い日常生活と両立できる方が多くなっています。当院では抗がん剤に精通した専従のスタッフが配置され、安全で快適な治療を受けていただける十分な体制になっています。抗がん剤は薬剤師が無菌調製し、実際に投与されるまでに何重にもチェックしています。また、医師、看護師、薬剤師など多職種の委員会を定期的に開催し、院内で実施するがん治療の内容が妥当であるかをチェックしています。

< 副作用が心配ですか？ >

ご安心ください。治療法別に副作用の出現パターンは分かっていますし、その対策は日々進歩しています。例えば、吐き気が強いとされる治療を受けても、通常の実行を行えば吐き続けるようなことは滅多にありません。それでも症状が起きた場合には、ストレス、食事、睡眠、排便習慣など吐き気に影響する状況を主に医師、看護師、薬剤師で見直し、できるだけ症状が軽くなるように取り組みます。他の副作用についても同じようにチームとして対処します。

< 外来治療をはじめる前に >

抗がん剤など薬物療法を始めることが決まったら必ず

- ① がん専門薬剤師より薬の効用や副作用の説明があります。ご自分の薬のこと、その薬にはどんな副作用があるのか、詳しく聞くことができます。これから自分の身に起こることの大まかな予測ができるようになります。
- ② 看護師より日常生活の注意点について説明があります。
使用する薬により副作用の現れ方は変わります。通院で治療を行っても日常生活と両立できるように、副作用に対処する方法を聞くことができます。

< 心配なことがありましたら >

治療中はもちろん帰宅後も快適に過ごせるよう、外来化学療法室では、副作用への対処や電話相談を行っています。当院は医師、看護師、薬剤師を常時1名以上配置し、24時間体制で緊急時に対応しています。緊急で入院が必要となった場合も、速やかに入院し、治療できる体制を整備しています。どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。



治療のあと、変わったことありませんか

がん医療センター
外来化学療法室
0776-54-5151（内線3104）